

ほうふ  
Hofu

発行／防府市議会

編集／議会広報編集委員会

〒747-8501 防府市寿町7番1号

TEL 0835-25-2182 FAX 0835-25-8179

URL <http://www.city.hofu.yamaguchi.jp/site/sigikai/>

# 市議会だより No.47

平成29年11月15日



## 9月定例議会

議案の概要 ..... P2～P3

一般質問 ..... P4～P10

一般・特別会計決算特別委員会の報告・・ P11

上下水道事業決算特別委員会の報告・・ P12

視察報告 ..... P12

議会日誌 ..... P14

12月定例議会の予定 ..... P14

議会中継がスマートフォンでもみられます!! 防府市議会 で検索



9月定例議会は、8月31日から9月29日までの会期30日間の日程で開催されました。

平成28年度一般・特別会計及び上下水道事業決算の認定、平成29年度一般・特別会計補正予算をはじめ、市有三世代住宅設置及び管理条例の制定など、議案21件、推薦1件、選任2件、報告10件、認定2件、決議1件を審議しました。

主な議案等と審議経過の概要をお知らせします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」は、P10をご覧ください。

# 平成29年 9月 定例議会

## 条例

### ■市有三世代住宅設置及び管理条例の制定

富海で建設中の市有三世代住宅の適正な管理と運用を図るための条例制定です。全国初の条例であり、附則に「条例制定後2年を目途として、条例の見直しを行う」ことを追加した修正案が提出されました。

修正案に対しては、見直しは必要に応じてするもので反対、原案に対しては、入居条件や市営住宅との整合性など条例の内容が曖昧なので反対との意見がありました。が、修正案と修正部分を除く原案をそれぞれ賛成多数で可決しました。

（賛否No1）

### ■個人情報保護条例の一部改正

個人情報保護法等の改正の趣旨を踏まえ、適切な個人情報保護対策を実施するため、個人情報識別符号（指紋、顔認識データ、住民票コードなど）、要配慮個人情報（人種、信条、病歴等）について、定義を明確にする改正を行うものです。

## 一般議案

### ■高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材の取得

高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材を購入し、救急業務の充実強化を図るものです。

契約相手は藤村ポンプ㈱で、契約金額

は2,993万7,600円です。

### ■人工芝多目的グラウンド整備工事請負契約の一部変更

人工芝多目的グラウンド整備工事請負契約の一部を変更するものです。

変更内容は、屋根付き観客席（240席）の整備、総合案内板等の場内看板設置、駐車場出入口のレイアウト変更などです。9,839万6,942円増額し、変更後の契約金額は6億621万2,640円です。

### ■中関小学校校舎改築（建築主体）工事請負契約

契約相手は澤田建設㈱・山陽建設工業㈱・藤本工業㈱共同企業体、契約金額は8億5,428万円で、工期は平成30年11月までです。

### ■中関小学校校舎改築（機械設備）工事請負契約

契約相手は成長機電㈱・桂工業㈱共同企業体、契約金額は1億3,284万円で、工期は平成30年11月までです。

### ■競輪場競走路改修工事請負契約

契約相手は日本道路㈱・澤田建設㈱共同企業体、契約金額は2億8,490万4千円で、工期は平成30年7月までです。



## 予算

### ■平成29年度一般会計補正予算

2つの補正予算で、2億4,060万5千円を増額し、補正後の予算総額は427億7,078万9千円となります。

主な事業（補正額）は次のとおりです。

#### ・庁舎建設事業

新庁舎建設候補地2カ所（駅北公有地エリアと現庁舎敷地）の比較検討のため、資料作成支援業務委託（1,544万4千円）の債務負担行為（平成29年度から平成30年度までの予算執行）及び平成28年度に策定した基本構想・基本計画周知のためのシンポジウム開催を見送ることとしたため、経費等の減額（▲127万3千円）

#### ・文化・芸術団体育成事業

第25回全国山頭火フォーラム及び市内小・中学校吹奏楽部の全国大会出場記念コンサート（12月）の開催経費補助金（230万円）

#### ・社会福祉施設整備補助事業

新田保育園の施設整備に係る補助金（1,640万2千円）

#### ・新規就農者支援事業

市内での就農を希望する県外在住者の移住前の農作業体験と、体験者の受入を行う指導農家に対する補助金（111万円）

#### ・鳥獣被害防止対策事業

有害鳥獣による農作物等への被害に対し、市有害鳥獣捕獲対策協議会が行う地域ぐるみで取り組む被害防止体制

の構築に係る補助金 (100万円)

・文化財保護管理事業

市指定有形  
民俗文化財  
「末田の窯業  
生産工房及び  
登窯」への自  
動火災報知設  
備設置経費及  
び野村望東尼  
に縁のある土  
地の取得に係る経費(842万8千円)



・衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査業務

10月22日施行の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の実施に係る経費 (3,888万7千円)

■平成29年度特別会計補正予算

競輪事業外5つの特別会計補正予算を原案のとおり可決しました。

決算

■平成28年度一般・特別会計決算

一般会計では、行政改革による職員数の削減、民間委託による市民サービス低下など、国民健康保険事業特別会計等で保険料軽減の措置が不十分などの反対意見がありました。賛成多数により認定されました。(賛否No.2)

■平成28年度上下水道事業決算

ライフラインである水道施設の運転管

理業務の民間委託は問題との反対意見がありました。賛成多数により認定されました。(賛否No.3)

決算特別委員会の報告については、P11、12をご覧ください。

人事

■人権擁護委員候補者の推薦

再任 上田淑江さん(大字台道)  
再任 吉村晴枝さん(大字西浦)

■固定資産評価審査委員会委員の選任

新任 秋本園子さん(大字牟礼)

■教育委員会委員の選任

退任 鈴木隆子さん(上天神町)  
新任 田村純子さん(大字佐野)

決議

■松浦市長の森友学園小学校設立及び歴史教科書採択をめぐる一連のマスコミ報道について議会に説明を求める決議

「本年3月、市長が森友学園、籠池氏の教育方針に感銘を受け、大阪府議や会社経営者を紹介し、寄附していたことが報道された。市民から議員への問い合わせがあり、会派代表者会議で、議会への説明を市長に申し入れたが無視された。信頼関係を損なう行為で、容認できない。

また、週刊朝日やMBS放送で、有名私立中学校へ、歴史教科書採択に関し抗

議はがきを送り、教育現場に脅迫的な介入をしたと報じられ、松浦市長は市長名での送付を認めている。

松浦市長の自制を促すとともに、市長の行動によって失われた信頼を一日でも早く回復するよう、報道内容について議

焦点 新庁舎建設比較検討資料作成支援業務委託

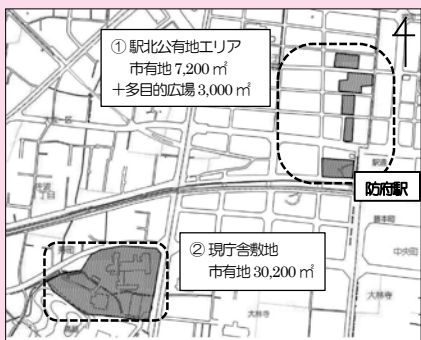
予算委員会全体会で集中審議を行いました。審議の概要は次のとおりです。

問 基本計画では、最終結論は駅北公有地エリアだが、今回、比較検討すること結論が変わることはあるのか。

答 比較の結果、現庁舎敷地の方が良いと判断できれば、変わることもある。

問 今回は、外部委員会を設けないということだが、最終的に誰が結論づけるのか。

答 比較検討資料を作成し、まずは市民に周知する。どこで決定するかは、まだ結論は出ていない。



会への丁寧な説明を求める。」(要旨)  
この決議案に対して、「趣旨には賛成だが、議会決議とすることには反対」、「説明を求めたければ市長に直接聞きにいけばよい」との反対意見がありました。賛成多数で可決しました。(賛否No.4)

問 駅北公有地エリア案の検討と資料作成は、駐車場を含む配置を4案程度とあるが、区画整理を前提とするのか。

答 基本的には再開発、区画整理が前提になると考えている。

問 区画整理、再開発事業の手法では長期に渡る年数を要するが。

答 期間が長くなるデメリットもあるので、数々のパターンを検討する。

問 新庁舎の課題整理については、防災拠点機能、交通アクセス、駐車場を挙げているが、この3点で比較するのか。または評価項目を設定するのか。あるいは、まちづくりや経済的合理性を含め検討するのか。

答 比較の項目についても、議会の特別委員会に相談して進めたい。

要望 駅北公有地に庁舎を移転した場合の現庁舎敷地、また現庁舎敷地に建て替えた場合の駅北公有地をどうするのか、市民に示すことができる資料にしてほしい。



## Q&amp;A

## 一般質問



9月定例議会では、19名の議員が市政について質問しました。

質問と答弁の一部を発言順に紹介します。詳細については、会議録を12月に製本しますので、市役所1号館閲覧コーナー、防府図書館でご覧ください。また、防府市議会のホームページでも会議録を見ることができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。

## 子ども達への支援、河川の管理について！

山田 耕治（絆）

**問** 第二保育急進期における中学校3年間の給食費を無料化すべきでは？

**教育長** 多額の財源が恒久的に必要となるため、慎重に検討していきたい。

**問** 給食費未納に対してのいじめ等はないのか？

**教育長** 未納金は、教職員が直接保護者から徴収しており、未納に起因したいじめは聞いていない。

**問** トラブルや教職員の負担を考慮すると、公会計へ移行すべきでは？

**教育部長** 文科省が給食費の徴収ガイドラインの策定を検討している。

**問** 防犯ブザーを小学1年生へ支給しているが、6年生までの維持管理という点も考慮し、2分の1成人式の4年生にもお祝い支給してみては？

**教育長** 今のところ考えていないが、所持率も含め防犯意識の啓発を図る。

**問** 子育てしやすいまちを目指し、「防府市子育て支援都市宣言」をして、PRしては？

**市長** 鋭意検討したい。

**問** 佐波川での災害リスクで、危険周知方法は？

**土木都市建設部長** 気象庁の豪雨予報や国交省の水防予報、携帯電話による緊急速報メールなどで伝える。

**問** 河川内や河川管理道の雑草の苦情・要望はどれくらいあるのか？

**土木都市建設部長** 平成27年度が15件、平成28年度が13件、平成29年度が8月時点で5件。

**問** 個人・ボランティアで刈った大量の草は、市が処理すべきでは？

**土木都市建設部長** 今後検討したい。

**問** 河川に繁茂した草（アシ）

**土木都市建設部長** 今後検討したい。

**問** 個人・ボランティアで刈った大量の草は、市が処理すべきでは？

**土木都市建設部長** 今後検討したい。



河川に繁茂した草（アシ）

## 市有三世代住宅に係る条例案について

今津 誠一（自由民主党市議会）

**問** 現在、富海に市有三世代住宅を建設する計画がある。土地代を含めると約3億円と聞いている。

**市長** 現在、「三世代住宅設置及び管理条例」案が検討されているが、特に「入居期間」については、原則入居する世帯の最年少世帯員が中学校を卒業するまでとしている。

**意見** 「入居期間」を「最年少世帯員が中学校を卒業するまで」とすることは、富海小・中学校の入学者を呼ぶための三世代住宅かという気がする。

そのために、3億円を費やすとしたら勿体ない話だ。空き家を活用した方がよほど安く済む。これは三世代住宅のモデルハウスである。その意義を発信することが最大の目的であり、そのためには長く居住することが望ましい。

入居者がコロコロ替わる三世代住宅には魅力を感じない。整合性のある条例にするよう進言する。

**市長** 三世代住宅は、市が設置する公的な賃貸住宅であり、より多くの方々に入居していただくため、期間の設定はやむを得ないものと考ええる。退去後も引き続き富海地域に居住していただける

**意見** 「入居期間」を「最年少世帯員が中学校を卒業するまで」とすることは、富海小・中学校の入学者を呼ぶための三世代住宅かという気がする。

そのために、3億円を費やすとしたら勿体ない話だ。空き家を活用した方がよほど安く済む。これは三世代住宅のモデルハウスである。その意義を発信することが最大の目的であり、そのためには長く居住することが望ましい。

入居者がコロコロ替わる三世代住宅には魅力を感じない。整合性のある条例にするよう進言する。

**市長** 三世代住宅は、市が設置する公的な賃貸住宅であり、より多くの方々に入居していただくため、期間の設定はやむを得ないものと考ええる。退去後も引き続き富海地域に居住していただける



## 地方創生の防府市の取組について 「J」産業廃棄物処理場跡地の活用について

橋本 龍太郎（自由民主党清流会）

**問** 都市間競争を生き抜くために市の旗印と掲げるものは？

**市長** 防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略に示した事業を「学ぶなら防府、働くなら防府、住むなら防府」の旗印のもと、ひとつひとつ着実に達成していくことが大切で、これからの都市間競争を生き抜くことにも繋がることを確信している。なお、都市間競争は地域の特性を生かした知恵の競争であり、近隣他市が互いの足らざるものを補完しあう都市間連携も必要と考える。

**問** 地方創生の現在の取組状況は？

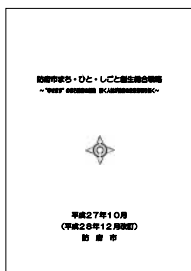
**市長** 防府市まち・ひと・しごと創生総合戦略には「結婚・出産・子育て環境の創造」、「地域教育力の再生」など5つの基本目標を掲げ、諸事業を推進しており、全体として順調に進捗している。

**問** IR推進法案成立を受けての市の対応は？

**市長** 統合型リゾート施設の整備促進の基本理念などが示された。市は国の議論や特定複合観光施設区域の申請主体になりうる県、近隣の政令指定都市の動きを注視する。

**問** 国のプランを活用して、J産業廃棄物処理場跡地に野球場などの建設は考えられないか？

**総合政策部長** 約9万㎡の広大な土地が現在も未利用で良い利用法はないか考えているところである。様々な事情を踏まえ、山口環境保健所やJと意見交換を行い、市の活性化に資する活用ができないか情報収集に努める。



## マイナンバーカードを活用した 地域活性化の取組について

山根 祐二（公明党）

**問** 政府はマイナンバーカードを使って買い物や公共施設への利用を可能にする実証実験を9月にも始める。本市のカード交付状況はどうか。

**市長** 平成29年8月末において、11,363枚、率にして97.7%である。

**問** 7月1日から開始したコンビニ交付サービスの利用状況はいかがか。

**市長** 開始から2カ月経過し、8月末までに住民票40件、印鑑登録証明書26件、所得・課税証明書13件、戸籍謄・抄本10件を交付している。

**問** マイナンバーカードの郵送での申請方法がよく分からない人や面倒と感じる人、パソコンやスマホを使わない人への対応はどうか。

**生活環境部長** 窓口や電話で不明な点について、お答えしている。申請書の記入方法についても、お手伝いしている。

**問** 窓口で写真撮影とマイナンバーカード申請受付を行い、申請が完了するようにしてはどうか。

**生活環境部長** 他市でそのようなしているところもあるので、参考にして実施したい。

**意見** 多くの自治体が窓口で申請を受け付けている。草津市や八尾市などは、来庁者への対応のほか、事業所に市職員が出向いて申請を受け付けている。また、有料で直接申請ができる民間の証明写真機が防府市に3カ所設置してあるので、市民に紹介していただきたい。



## 「市の発信力」総合戦略の策定と ペーパーレス化推進を

河村 孝（公明党）

**問** 「市の発信力」が弱いと市民からの声がある。シティプロモーションとシビックプライド（市民が自分のまちを愛する気持ち）による発信力を強化している先進市もあり、本市として、戦略・方針を策定してはどうか。

**市長** 本市のイメージを高め、市内外にその魅力を発信することは、市民が誇りに思えるまちづくりを進める上で極めて重要。さらなる「まち」の魅力向上を図るとともに、より効果的なプロモーション活動を展開していく必要がある。戦略・方針について庁内で議論する。

**問** 平成28年度のコピー用紙の購入枚数と主な用途は。

**総務部長** 約950万枚。用途は、会議資料、職員研修会資料、システム出力帳票、市民向け資料等。紙に1年間使用のコピー用紙を積み上げると

高さは約855mとなり、大平山（631m）を抜き、世界一のドバイのビル（828m）よりも高い。民間会社のようなムダ使い削減、コスト削減が必要。庁舎内の紙の使用削減の指針はあるか。

**総務部長** 環境への配慮のためにも、「環境保全率先実行計画」を策定し、両面印刷コピー等を徹底し、日常的に取り組んでいるが、具体的な取組は各職場に委ねている。

**問** ペーパーレス会議の推進はどうか。

**総務部長** ペーパーレス会議は、紙の使用量削減に加え、会議の準備に要する時間、労力を削減し、効率化にも繋がる。実施にはタブレット端末や無線LANなどネットワーク整備が必要で、費用面を含め導入に向けて検討したい。



## コンパクトシティについて 稼働していない構築物について

久保 潤爾（無所属の会）

**問** 市は、まち・ひと・しごと創生総合戦略において基本目標に「元気みなぎるコンパクトシティの形成」を掲げているが、「コンパクトシティ」の定義づけがなされていないように感じる。

**市** は、まち・ひと・しごと創生総合戦略において基本目標に「元気みなぎるコンパクトシティの形成」を掲げているが、「コンパクトシティ」の定義づけがなされていないように感じる。

すでにコンパクトであるとも言える防府市で「コンパクトシティ」を目指すことに疑問を持つ市民もおられるが、そのような疑問に答えるためにも定義と方向性をしっかりと示していく必要があると考えるがいかがか。

**市長** 中心部への一面的な集中ではなく、中心部の都市核づくりを進めると同時に、各地域が持続的に発展していくために地域核の形成を図り、両者を公共交通等のネットワークで結び相互補完していく形が、防府版「コンパクトシティ」と言えるのではないかと考える。

**問** コンパクトシティの



名の下に過大なハコモノを作り、負担に苦しんでいる自治体もあるが、そのようなことは意図していないか。

**総合政策部長** そのようなことは考えていない。

**要望** 市民に政策を理解してもらえようしっかりと周知に努めていただきたい。

**問** 稼働していない構築物に対する今後の市の方針は？

**総務部長** 電光掲示板については、議会での意見も踏まえた上で、再提案したいと考えている。

**総合政策部長** からくり時計に関しては、基本的には撤去を考えている。撤去費用・跡地利用等の調査をして、平成29年度中に方針を示したい。

## 「ほうふ幸せますまち博」 ため池の安全対策について

宇多村 史朗（自由民主党市政会）

**問** 「ほうふ幸せますまち博」プレ大会の告知体制は。

**市長** 明治維新150年事業の取組として位置付け、公式ポスター、公式パンフレットやインターネットによる情報発信を行う。

**問** 「ほうふ幸せますまち博」を今後どのように発展させる考えか。

**市長** 地域資源を掘り起こし、まち博プレイヤーを育成する。富海地域には、国登録有形文化財など歴史遺産も多く、富海海水浴場や琴音の滝、藍染など多彩な資源がある。市有三世代住宅の建設、富海駅や海水浴場の



公衆トイレの新設、伊藤・井上両公上陸地の整備について関係課に指示した。

**問** 危険ため池の切開・改修計画は。

**産業振興部長** 危険ため池に指定された5力所の内、2力所は平成29年度中に、また残り3力所のため池についても平成33年度までに切開・改修工事を実施する。

**問** ため池ハザードマップの地元周知は。

**産業振興部長** 公開の同意が得られた7力所については市のホームページで公表。残りについても速やかな公表を行う。

**問** ため池の安全管理は。

**産業振興部長** 危険ため池については、平成29年5月に点検バトルールを実施した。老朽ため池は補助率90%の単独市費土地改良事業により計画的に整備を実施する。

## 野島航路の旅客運賃を半額に 民間子育てサロン等に補助金を

高砂 朋子（公明党）

**問** 野島の方々の日常生活を支える大切な交通手段である野島航路。その旅客運賃の半額助成等の充実、高齢化率72・5%、人口減少も進んでいる中、島民の切実な要望となっており、離島振興、福祉向上のため必要では。

**総合政策部長** 本航路の運賃は、平成10年4月に大人片道750円に改定後、据え置いている。今後、乗船客数の減少や新船の建造等により、本航路の維持経費は増加が見込まれる状況下、旅客運賃助成をさらに拡充することは厳しい状況だが、現在交付している利用券に代わる補助制度について研究してみたい。



**問** 親子が気軽に交流し、子育ての不安やストレス

を解消するとともに、スキップの大切さなどを学ぶ子育て学習の場である未就園児対象の子育てサロン等の意義は大変大きい。市補助金制度を創設してはどうか。

**市長** 市内には、民間団体やボランティアグループが自主的に子育てサロン等を開催されているが、その活動に対して資金面の補助を行う制度はないので、今後、本市独自の助成制度の創設を検討してまいりたい。

**問** 少子化、人口減少社会を見据え、今後の公共施設更新・再編の中で、児童発達支援センター、子育て世代包括支援センター、こども相談室等の機能を十分活かし、親子の交流等も可能な子育て支援の総合施設を構築していくべきでは。

**市長** 今後の公共施設再編の中で、総合的に検討すべき内容と考える。



## 市庁舎建設の財源見通し、 今後のまちづくり、観光駐車場の整備

曾我 好則（自由民主党）

**問** 6月議会において、

市長は平成29年度から国が庁舎建設の支援のため創設した「市町村役場機能緊急保全事業」は、「自

らの取組の成果だ」と言われたが、平成32年度までのこの支援措置では、本市の建替えに支援が受けられないのではないか。

**市長** 過去に私は、「自

らの取組の成果だ」と言った覚えはないが、このような制度は必要性が議論され延長になるものだ。議員の御心配、杞憂をしっかりと受けとめて、財政運営に努めてまいりたい。

**要望** 現計画の建設費を

110億円だとしたら、約18億円が支援を受けられず、全国市長会の会長に就任しても本市に全く貢献していないが、しっかりととした財政運営をお願いする。

**問** 今後のまちづくりをどう進めるのか。

**土木都市建設部長** 現在、

都市計画マスタープランを見直しており、その中で持続可能なまちづくりの指針を示したい。

**要望** マスタープランや立地適正化計画を市長の任期終了間際に作成するのではなく、新しい体制のもと作成することを強く望む。

**問** 山頭火ふるさと館の開館に併せて整備した駐車場は、なぜ不要な部分も含んだ土地を不整形なまま全筆買収したのか。

**産業振興部長** 観光駐車場のため、可能な限り広い用地を確保する方針で全筆買収した。

**意見** 公共事業でそんな方針は全くあり得ないし、防府市駐車場整備連絡協議会も開催せず、全筆買収したのは、内々でこの土地の買収が決まっていたのではないかと疑われてもしかたがないことを強く申し上げる。

## 上右田のように草刈機を無料で 借りられる仕組みを市でも作っては？

石田 卓成（自由民主党）

**問** 地区懇談会では、市

長選の前だからなのか良い回答が多いと感じた。ところで回答を聞いていると他の部の事業で対応した方が良いと思われることがあったが、部長会議でどのような対応が最善か話し合っているのか。

**市長** 今後は他の部署とも情報を共有したい。



**問** 上右田地区のように

乗用を含む様々なタイプの草刈機が無料で借りられる取組を、市内全域で行ってはいかがか。

**産業振興部長** 農業関係者を交えて調査研究する。

**要望** 耕作放棄地の問題は市内共通の問題なので、まずは最初の一步を踏み出してほしい。

**問** 総合戦略に掲げる農地の集積目標が予定とおり進んでいない理由は。

**産業振興部長** 既存の担

い手の経営規模が小さく、現状の農地を守るので精一杯であると考えられる。

**問** この度、土地改良法が改正され、地主負担なしで、ほ場整備事業が実施できるようになった。市長は農業に理解を示してくれないが、各地域を背負う担い手の皆様は既に限界に近い状態で頑張っている。今後は市内の全ての農振農用地で、ほ場整備を行い、集落営農組織を設立しないと地域の農地を維持していけないはずなので、現在見直し中の農業振興地域整備計画に、これらの目標を記載すべきでは。

**副市長** 今まで防府市では少し動きが鈍かったが、重要なことだと思う。

**問** 市民から要望があれば空き家バンクに登録できるようにしては。

**総合政策部長** そのように対応する。

## 申請時に条件満たせば以降は問わない？ 富海に建設の入居期限付き三世代住宅

三原 昭治（絆）

**問** 市有三世代住宅が、

富海小・中学校一貫教育の推進や人口定住において、どのような効果を考えているのか。

**市長** 多世代家族の形成による子育て環境の向上、定住促進につながっていくと考えている。

**問** 入居後に三世代が維持できなくなった場合はどうなるのか。

**総合政策部長** 当初申込み時、また、更新時に三世代の条件を満たしていればいい。

**問** 定住促進策であるのに入居期間が定められ、退居しないといけないのはなぜか。

**総合政策部長** 政策的な住宅であり、定住してもらうのではなく、より多くの方に入居していただくようにした。

減額とした理由は。

**土木都市建設部長** 誤りがあつたため訂正した。

**問** 誤りとは何か。

**土木都市建設部長** 土地は減耗するものではないことから、土地取得費を算定から外した。

**問** 駐車場の駐車台数と使用料は。

**土木都市建設部長** 3台程度で、使用料は家賃に含まれている。

**問** 既存の市営住宅は駐車場の使用料を取っており、不公平ではないか。

## 防府市に広報課の設立を！

牛見 航<sup>わづみ</sup>（自由民主党清流会）

**問** 前回6月議会的一般質問におきまして「ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）」を使った総合的な情報発信を行っている？」と要望し、早速この9月4日からフェイスブックによる情報発信がスタートされました。早急な対応を頂いた市役所の皆様にごこの場をお借りしてお礼申し上げます。最初に防府市の総合的な広報戦略について現状の取組、今後の課題について教えてください。

**市長** まずは本市における様々な広報活動についての御提言に敬意を表します。現在の広報活動は、情報の内容によって各部署が担当しています。今後も各担当者が市の広報マンであるという意識を持ち、様々な情報発信をしていくことが必要であると考えています。

**問** 現在のように各部署がそれぞれ情報発信を担

当している状況では各部署の能力により発進力に差が出てまいります。防府市の情報発信の課題はツールや媒体などのハードではなく、それらの手段をどのように使っていくかという戦略などのソフトが課題です。それらを改善していくには専門の部署を構築し、そこに予算と人をかけていく必要があり、そのためには広報課を設立しなければいけないと考えます。平成30年度に向けての広報課設立について現状の考えを教えてください。

**総務部長** 庁内で検討中であります。

**市長** 早急に検討していく課題ですが、組織改編を計画する時間はありません。提案や先進都市を参考にしながら対応に努めます。



## 日本一の「吹奏楽のまち防府」、子どもたちの夢を未来に繋ぐ後押しを

藤村 こずえ（自由民主党市政会）

**問** 本市では小学校、中学校、高校、社会人の各吹奏楽団体が毎年全国大会等で優秀な成績を上げている。このようなまちは全国でも数少なく、まさに日本一の「吹奏楽のまち」といっても過言ではない。市では全国規模の大会に出場する際、補助金を交付。大会主催者の違いで補助率にかなりの不公平感がある。昭和58年に制定された要綱は現状に合った改正が必要であると考えます。

**市長** 要綱は早急に検討を加え、平成29年度は難しいとしても、平成30年度には他市に誇れるものにしていく。

**問** ふるさと納税の指定寄附金として楽器購入の項目を設けられないか。

全国大会出場校



華城小



桑山中



華陽中

**総合政策部長** ふるさと寄附金という形が、それ以外にも何か支援する方法を考える。

**市長** 市の誇れるものが失われてはいけない。何とかしていく。

**教育長** 「吹奏楽のまち」の文化を大事にしていきたい思いは強い。しっかりと支えることを約束する。

**要望** 現在の本市の吹奏楽の活躍は子どもたちの努力、保護者、地域の支えがあり、長い時間をかけた結果。音楽を愛する市民性、素晴らしい環境は紛れもない「防府の宝」。今後も子どもたちが夢を持ち続けられるよう行政として応援してほしい。

**◆その他の質問項目**

## なぜ野島漁村センターの談話室が診療所に？

清水 力志<sup>ちしみし</sup>（日本共産党）

**問** 野島漁村センターの談話室に野島診療所が移転した経緯は。

の想定はしていなかった。「新しい建物を建てます」と断言しながら、後に結果として「計画を中断します」というような行政のやり方や話の進め方はいかがなものか。

**健康福祉部長** 旧診療所の老朽化により、保育所・教員女子寮・診療所の複合施設建設を計画。完成まで、診療所を野島漁村センターの1室へ移転することを自治会に相談し了承。しかし、建設場所の要望などで莫大な建設費となり、計画は中断。将来、野島漁村センターの建替え時に診療所を含む複合施設を建設することにして、それまでは野島漁村センターの談話室を診療所とすることにした。

**健康福祉部長** 計画を途中で中断したことは申し訳ないと思っている。

**問** 今後の診療所に対する方向性は。

**健康福祉部長** 野島漁村センターの建替え時に診療所を含む複合施設を建設する。今後も保健・福祉の増進に努め、様々な観点から野島の振興に努めてまいりたい。

**問** 莫大な建設費とは具体的にいくらか。

**◆核兵器禁止条約について**

**健康福祉部長** 概算で約1億円。

**問** いくらなら建設する予定だったのか。

**健康福祉部長** 計画当初、具体的な費用額



閉鎖された旧野島診療所



## 三田尻塩田記念産業公園の整備を 中学生までの医療費無料化を

山本 久江（日本共産党）

**問** 海洋民俗資料収蔵庫の建替えと併せ、既存施設との一体的整備と活用をどう図るか。

**市長** 国指定重要有形民俗文化財を含む製塩用具等を収蔵する海洋民俗資料収蔵庫は、平成32年4月に供用開始予定である。三田尻塩田記念産業公園は、約260年続いた三田尻の製塩の歴史を現在・後世に伝える全国でも数少ない施設であり、収蔵庫の供用開始に併せ、体験型施設としての付加価値をさらに高め、観光コースに組み込むことも検討したい。

**問** 登録有形文化財の三田尻塩田旧越中屋釜屋煙突の保存修理をどうすすめるのか。

**市長** 日常的な監視とともに、定期的な専門家による傾斜や亀裂の点検・調査を行いながら将来にわたる保存に努めたい。

**問** 小学校卒業までの医

療費無料化制度を義務教育修了まで広げ、中学生も対象にできないか。

**健康福祉部長** 子育て世帯への支援のため、制度の拡充は必要と認識している。他事業との優先順位を考え、検討したい。

**問** 平成30年4月からの国民健康保険の「県単位化」に向け、県が試算した保険料の市民への公表は。

**生活環境部長** ホームページ等で対応し、県への納付金については、その根拠が示されるよう要望したい。

**問** 高すぎる保険料の引下げと子育て世代、特に多子世帯に負担が大きい均等割の見直しを。

**生活環境部長** 保険料は県内13市で一番低い水準である。均等割については見直したい。



## 手話言語条例の制定について 認知症高齢者の靴にステッカーを

河杉 憲二（自由民主党清流会）

**問** 聴覚障害として身体障害者手帳をお持ちの方は448人おられるが、現在の取組は。

**健康福祉部長** 障害福祉課の窓口到手話通訳者を配置し、庁内や他の行政機関の窓口、病院等へも同行し、支援している。今後、式典や講演会などで携帯型磁気ループ（集団補聴システム）を配備していく。

**問** 手話言語条例または情報コミュニケーション条例を制定しては。

**健康福祉部長** 聴覚障害者の方へ配慮した環境の整備は、全ての人が互いに人格を尊重し、支え合いながら生きる地域共生社会の実現に向けた重要な取組であると認識している。条例について検討したい。

**問** 認知症高齢者の対策として、みまもり（徘徊）SOSネットワーク事業の取組状況は。

**市長** 現在、事前登録者数は81人、市民メールの登録者数は7,667人、協力事業者数は105件。所在不明でメール配信した件数は、平成27年度からこれまで17件で、その内、早期に無事発見されたのは15件である。

**問** 徘徊対策として靴のかかとに目立つ色のステッカーを貼つてはどうか。

**市長** メールで身体的特徴をお知らせするだけでは、個人を特定するのは難しい。ステッカーの配布なども含め早期発見しやすい方法を検討したい。



履物のかかと部分にステッカーを貼る

防府市0001

市の名前やマーク  
事前登録番号

## 防災について 学校・教育について

和田 敏明（改革）

**問** 佐波川ハザードマップと土砂災害警戒区域との整合性は取れているのか。

**市長** それぞれの災害の特質を勘案し、区域設定条件が決められている。防災について、地元説明会等はどれくらいの頻度で行われているのか。

**市長** 幅広く防災意識の高揚を図っており、年々増加傾向にある。

**問** 同報系防災行政無線は、現時点で市内全域を網羅されているのか。

**市長** 市内60カ所に設置し、現地確認を行い、増設・調整・変更している。

**問** 多発する豪雨による災害事例から、実情に合わない・不足しているもの等はないのか。

**市長** 土地の保水や遊水機能の減少・排水ポンプ場の老朽化など。

**問** 少子化が危惧される中、どのように学校・教育の適正な環境づくりを



推進していくのか。  
**教育長** 学校・家庭・地域が一体となり、育てていくことが最適な教育環境と考える。

**問** 公共施設再編計画等に掲げている学校施設の複合化と耐震化工事との整合性について

**教育部長** 地域施設との複合化は難しい状況。公共施設再編計画の方向性を踏まえ、取り組む。

**要望** 予測では、最も減少するのは働ける世代、税収が減少し、扶助費が増加傾向にある。子どもたちが将来、大きな財政負担を負わないように、視野を広げ、しっかりと備えることを要望する。

**その他の質問項目**  
◆自助力を高揚するため

の取組等

## 防災基本条例の制定を 公文書管理・のら猫対策を

田中 健次（市民クラブ）

**問** 地域防災計画に基づ

く施策を進めるため、行政、市民、事業者が協力して取り組むことが必要である。防災基本条例を

制定し、各主体の役割や取組事項を法的裏づけを

持つて定め、地域防災力の向上を目指すべきでは

**市長** 災害に強いまちづくり推進のための有効な手段の1つと認識してい

るが、地域防災計画に沿った防災施策等の着実な

実施を優先したい。

**問** 公文書管理法の趣旨に則り、公文書の適正な

管理のため、公文書管理条例を制定すべきでは。

**総務部長** 平成28年から文書管理システムを導入

し、公文書の公開請求へ迅速、適切な対応が可能

となった。また、公文書の簿冊方式からファイリ

ングシステムへの変更が必要と考えている。文書

管理の見直し、検討の中で、公文書管理条例も研

究したい。

**問** 歴史公文書について、どのように位置づけ、保

存していく考えか。

**総務部長** 歴史公文書の基準や基本的な取扱方法

を他市町や県文書館の例を参考に検討したい。

**問** 地域の猫に関するト

ラブル解決の一助として、県が推進する「地域猫活

動」を啓発・周知し、普及を進めてはどうか。

**生活環境部長** 関心のある市民がこの活動を知る

ことにより、問題解決に向けた切り口の1つとも

なり、きっかけ作りの観点から、ホームページで

県の「地域猫活動ハンドブック」の紹介など、情

報提供に努めたい。



## 明治維新に係る取組について 土石流災害対策について

清水 浩司（自由民主党市政会）

**問** 明治維新150年事

業の取組の中で、幕末の池田屋事件で襲われた小

野出身の志士佐伯陵威雄や氏と縁のある宇佐八幡

宮を取り上げてほしい。

**市長** 防府市明治維新150年プロジェクトとし

て「市民の意識啓発・機運醸成」「未来を担う人

材育成」「話題性のある観光プログラム」の創出

を柱とする、「ほうふ観光維新」と銘打った諸事

業を展開している。この事業の中核的な取組とし

て防府市全域を博覧会場と見立て、「ほうふ幸せ

ますまち博」を開催する。その中で郷土ゆかりの人

物に光を当て功績を広く発信するとともに、「地

域の宝」を活用し、交流人口拡大につなげるこ

とが、ほうふ観光維新の姿であると考えている。佐伯陵威雄頭彰の機運に合わせ、地域の皆様がまち博



ていただけるように支援してまいりたい。

**問** 市内の土石流災害危険箇所の把握はなされて

いるか。

**土木都市建設部長** 県が指定したイエローゾ

ン・レッドゾーンが多数ある。これらの箇所は防

災マップ災害編に記載している。また市民の皆様

にも説明会を行っている。

**問** 危険箇所の砂防堰堤の建設予定はどうか

いるか。

**土木都市建設部長** 豪雨災害以降、国直轄がら

力所、県事業が33カ所完了した。今後は牟礼上坂本

東大川、上右田の谷東谷川の2カ所を予定

している。地元の要望を考慮して山口県が事業を進める。

## 賛否が分かれた議案に対する議員の態度

○賛成 ×反対

| 賛否<br>No. | 平成29年9月定例会                                          | 会派・議員名 |    |    |    |    |              |     |     |     |              |    |    |    |     |    |    |    |    |       |     | 賛否の合計 |    | 議決結果 |       |    |       |    |
|-----------|-----------------------------------------------------|--------|----|----|----|----|--------------|-----|-----|-----|--------------|----|----|----|-----|----|----|----|----|-------|-----|-------|----|------|-------|----|-------|----|
|           |                                                     | 自由民主党  |    |    |    |    | 自由民主党<br>市政会 |     |     |     | 自由民主党<br>清流会 |    |    |    | 公明党 |    |    | 絆  |    | 日本共産党 |     | 改革    |    |      | 市民クラブ |    | 無所属の会 |    |
|           |                                                     | 石田     | 上田 | 曾我 | 松村 | 行重 | 今津           | 宇多村 | 清水浩 | 田中敏 | 藤村           | 牛見 | 河杉 | 橋本 | 安村  | 河村 | 高砂 | 山根 | 三原 | 山田    | 清水力 | 山本    | 和田 |      | 田中健   | 久保 | 賛成    | 反対 |
| 1         | 市有三世代住宅設置及び管理条例の制定（修正案）                             | ○      | ○  | ○  | —  | ○  | ○            | ○   | ○   | ○   | ○            | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ×  | ×     | ○   | ○     | ×  | ○    | ○     | 20 | 3     | 可決 |
|           | （修正議決した部分を除く原案）                                     | ○      | ○  | ○  | —  | ○  | ×            | ○   | ○   | ○   | ○            | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ×  | ×     | ○   | ○     | ×  | ○    | ○     | 19 | 4     | 可決 |
| 2         | 平成28年度決算の認定                                         | ○      | ○  | ○  | —  | ○  | ○            | ○   | ○   | ○   | ○            | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○     | ×   | ×     | ○  | ×    | ○     | 20 | 3     | 認定 |
| 3         | 平成28年度上下水道事業決算の認定                                   | ○      | ○  | ○  | —  | ○  | ○            | ○   | ○   | ○   | ○            | ○  | ○  | ○  | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○     | ○   | ○     | ○  | ×    | ○     | 22 | 1     | 認定 |
| 4         | 松浦市長の森友学園小学校設立及び歴史教科書採択をめぐる一連のマスコミ報道について議会に説明を求める決議 | ○      | ○  | ○  | —  | ○  | ×            | ×   | ×   | ×   | ×            | ○  | ○  | ○  | ○   | ×  | ×  | ×  | ○  | ○     | ○   | ○     | ×  | ○    | ○     | 14 | 9     | 可決 |

※賛否が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。

※松村議員は議長のため、通常は採決に加わりません。



一般・特別会計決算特別委員会の報告

(9月20・22日開催)

■デマンドタクシー運行事業

問 実施状況とその評価は。

答 利用者は、平成27年度122名、平成28年度442名と増え、実

際利用することで利便性を認識して頂けると評価しています。



■生活バス路線対策費補助金

問 広域路線バス事業への補助額が、昨

年の決算額の倍以上になっているが、

一部の路線が国庫補助の対象から外れ、補助額が増額となりました。

■秘書室管理経費

指摘 旅費の補正予算が認められるまで

の間、市長が全国市長会の会長代理として行った旅費の執行は、当初予算で承認した目的にはない予算執行である。適切な時期に補正予算等で対応すべき。

■ごみ収集運搬業務

問 平成28年度から新たに高齢者等ふれあい戸別収集を開始したが、5件という利用実績をどう評価しているか。

答 この制度は、公助として補完するもので、周知を図ってまいります。

■男女共同参画相談事業

問 DVの相談はどのような対応か。

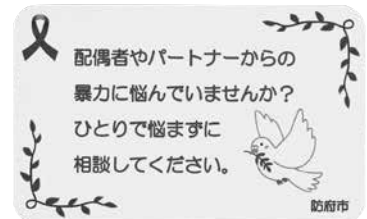
答 緊急時は、県の機関、警察等と連携して一時保護等の措置を講じ、その後自立に向けた経済的支援・就職支援を行います。

ました。

問 相談業務の周知方法については。

答 市広報への掲載のほか、DV相談

カードを産婦人科や小児科、大型店舗、公共施設等に配置してあり、効果的です。



DV相談カード (カード裏面に相談窓口を記載)

■青少年活動諸事業

問 山口大学へ委託した情報モラル教育

の内容は。

答 小学2・5年生、中学2年生とその保護者対象にアンケートを実施、検証を行い、平成29年度に教材作製、平成30年度に、市内全小・中学校での情報モラル教育推進を考えています。

■観光情報館(コア銀座)管理事業

問 コア銀座に、人の出入りや交流が生まれる仕掛けが必要だと考えるが。

答 多面的な利用を検討している。観光ボランティアガイドの方が同館に集うことで、観光情報の発信拠点として活用したい。また、平成30年



銀座商店街の「コア銀座」

度開催の「幸せますまち博」の「まち博プレイヤー」の情報交換の場としての機能も持たせます。

■公営住宅ストック総合改善事業

問 緑町住宅の外壁落下防止工事を執行

しているが、外壁落下の危険性がある箇所はどのように把握するのか。

答 年1回、市職員が公営住宅を巡回し、目視による点検をします。外壁改修工事は、建築年の古い住宅から行っています。

■競輪事業特別会計

問 今後、競輪事業を継続していく上で、

どこに注力するのか。

答 若年層を中心にインターネット投票が増加傾向にあり、これをさらに増やすため、モータリング競輪やミッドナイト競輪を開催します。また、ガールズ競輪は来場者が増える傾向にあり、しっかりとPRします。

■国民健康保険事業特別会計

問 特定健診の受診率は人間ドックの受

診者を含めても27・1%と低迷している。受診率向上の対策をどうするのか。

答 市広報やコミュニティFMによる広報、ショッピングモールへのポスター掲示、未受診者への再度の受診勧奨など従来の取組に加え、平成29年度は新たにがん検診と併せた集団検診を実施し、受診環境の整備を図ります。

■介護保険事業特別会計

問 新たな取組である認知症力フェの実

施状況はどうか。

答 認知症力フェは、華城、松崎、右田の3地区で開設し、それぞれ10人前後の方が利用されています。当事者や御家族、

地域住民、介

護関係の方々

など、気軽に

集える場として

多くのの方に

御利用いただ

けるよう、チ

ラシやポスタ

ーでPRを行

っています。



問 認知症初期集中支援チームが設置され、どのような支援が行われているのか。

答 この支援チームは平成28年11月に事業を開始し、初期症状の方だけでなく、症状が顕著で御家族の対応が困難な方も対象とし、平成28年度は3件を支援しました。認知症専門医や介護福祉士、社会福祉士、保健師、看護師等がチームとして、役割分担をすることで、よりよい解決策が見つかり、御家族の負担軽減につながり、所期の効果が上がっています。

■採決の結果

「一般会計では、行政改革推進による職員数削減の結果としての、技術職員の不足、業務量増大に伴う職員負担の増、図書館への指定管理者制度の導入、マイナンバー制度導入に伴うセキュリティ面の懸念など当初予算で反対した内容が、そのまま執行されている。国民健康保険事業や後期高齢者医療事業の特別会計では、保険料負担の軽減を求めたが、実施されていない。介護保険事業特別会計では、制度が市民に負担を転嫁するものである。」等の反対意見もありましたが、賛成多数により承認しました。



## 上下水道事業決算特別委員会の報告

（9月4日開催）

### ■剰余金の処分

水道事業剰余金の処分及び公共下水道事業剰余金の処分については、執行部の説明をうけました。

### ■水道事業

管路の耐震化や施設の老朽化対策など課題は多い。安定した事業運営に向け、どう対応するのか。



改良工事中の地神堂水源池

施設規模の縮小を進めるとともに、経費節減に取り組み、耐震化と財政健全化を並行して進めます。

水道料金の改定は考えているのか。

当面は、現行料金を維持できると考えています。

漏水対策はどのように実施しているか。

市内を10の区域に分け10年サイクルで全域を調査しています。

### ■公共下水道事業

問 経常収支比率が同規模の事業団体と比較して低いが、その原因は。

答 長期間使用料の改定をしていないこと、一般会計からの繰り入れを抑えていることが原因です。

問 キャッシュ・フローの改善が必要では。

答 現状では、市街化区域内の下水道整備の早期完了や老朽化した浄化センターの長寿命化対策の必要性から、投資活動によるキャッシュ・フローの圧縮は困難です。

### ■採決の結果

全員異議なく承認されました。

## 視察報告

### 総務委員会

（10月3日～5日）

#### ■議会ICT化（愛知県安城市）

安城市議会では、議会提案によりICT技術を積極的に活用しており、防府市においても議会の「見える化」と「開かれた議会」を推進するために、ペーパーレスを含めICT化のメリット・デメリット、また今後の課題などを学びました。

#### ■協働事業提案制度（滋賀県栗東市）

協働事業提案制度は、防府市では平成29年度から新規に取り組んでいる制度であり、先行地である栗東市の「市民参画と協働によるまちづくり推進行動計画」を学ぶことで、本市制度に対して今後の課題や提案をいただきました。

#### ■地域おこし協力隊制度を活用した官民一体型ソーシャルビジネス創出事業（島根県松江市）

松江市は、協力隊受入れ自治体としては後発組ですが、後発だからできた官と民間が一体となった持続可能なスキームづくりに重点を置かれ成功されており、同じく後発組の防府市に対しても様々な提案をいただきました。



タブレットでペーパーレスを体験中（愛知県安城市）

## 【お知らせ】

### 市議会議場でコンサート

第17回防府音楽祭「ほつぷニューイヤークンサート」のオープニング街角コンサートが、天神ピアノなど市内7カ所で開催されます。

市民の皆様には議会を身近に感じていただけるよう、市議会議場で5回目となるコンサートを開催します。今回は、ソプラノの坂井田真実子さんとバリトンの河野克典さんによる歌曲の独唱などを、刀根由貴子さんのピアノ伴奏でお届けします。

演奏者によるわかりやすい曲の解説や楽しいトークも予定されています。小さなお子様と一緒に一緒の方も、お気軽にお越し下さい。

日時 平成30年1月5日（金）  
12時～

場所 市役所議会棟議場  
入場料 無料



昨年の議場コンサートの様子

議会懇談会を開催

(9月26日)

上山満之進寄贈「台湾東海岸道路」の返還について、「上山満之進に学ぶ会」と教育民生委員会委員が意見交換を行いました。

団体より、「福岡アジア美術館に寄託中の当該絵画について、寄託契約を解除し、できるだけ早い時期に防府市民に公開するとともに、防府図書館での永久保存、展示をお願いしたい。また、油彩画は日本画ほど管理が難しくなく、脱酸素密閉法等の方法により保存が可能。」との意見がありました。

委員からは、団体が希望されている企画展の展示場所と永久保存場所について質問がありました。これに対し、「企画展において満之進の足跡を辿る資料を展示するには広さが必要で、アスピラートでの開催を希望している。絵画の永久保存場所については、毛利博物館では、展示の趣旨が異なるので展示は困難だが、蔵で預かることは可能。しかしながら、脱酸素密閉法の採用及び監視カメラの設置等により、防府図書館の上山満之進コーナーでの展示、保管は十分可能であることから、予算措置を検討していただきたい。」との意見がありました。

懇談後、委員で

協議をした結果、寄託契約の内容や防府市での保管、展示する場合に考えられる場所、文化財としての指定等について執行部の考えを聴き、今後の対応を検討することとなりました。



陳澄波の「台湾東海岸道路」

議会報告会での要望等に対する市執行部の回答

5月の議会報告会で頂いた要望等のうち、その後の議会で取り上げた事項について、市執行部の回答を紹介します。(要望等の一部を要約しています。詳しくは、議会ホームページの議会報告会のページをご覧ください。)

| 要 望 等                                                     | 市 執 行 部 回 答                                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 右田ヶ岳登山者のトイレ設置を要望する。                                       | 市内の観光地等において、公衆トイレの整備を図っているところであるが、新たなトイレの整備は、市全体のバランスを考慮する必要があり、ご理解願いたい。(6月議会一般質問)                                                             |
| 山口市のコミュニティバスのようなものを提案したい。                                 | 実施中の高齢者等外出支援事業における利用者のニーズや費用対効果、及びコミュニティバス運行自治体の都市構造や地理的特性、公共交通の歴史的背景などを踏まえ、慎重に判断すべきと考えている。現在策定中の地域公共交通網形成計画の中でコミュニティバスについて議論していきたい。(6月議会一般質問) |
| 消防署の電光表示板は、予算をカットし、今後どうするのか。<br>また、駅前のからくり時計は、このまま放置するのか。 | 電光表示板は、平成28年12月議会での議会の意見を踏まえた上で、再提案したいと考えている。<br>からくり時計は、基本的には撤去を考えているが、費用・跡地利用等の調査をして、今年度中に方針を示したい。(9月議会一般質問)                                 |

議会モニターからの意見

モニターから寄せられた意見などの一部を紹介します。(内容は要約しています。詳しくは、議会ホームページの議会モニターのページをご覧ください。)

| 通 信 内 容                                                                                                                               | 市 議 会 回 答                                                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6、7月と9、10月は防災上、重要な時期です。ぜひ議会としての対応・対策などできる限りの協議をお願いしたいと思います。                                                                           | 防災の重要性は十分に認識し、議会基本条例に「危機管理」の条項を設け、災害等不測の事態への対応を定めています。現在、その詳細を定める要綱を作成しているところです。                                              |
| 議会ホームページの定例会日程表ページに「議会上継の有無」、「議会上継」・「一般質問通告一覧」へのリンクの追加を。                                                                              | 早速、改善させていただきました。今後も利便性の向上のために努力してまいります。                                                                                       |
| 本会議・一般質問を傍聴し、提示課題が何度も提起されていますが、解決の方策等が明確にされことなく次に先送りされるような印象を持ちました。執行部から解決に向けた具体的な道すじ(計画案)を提示するよう、議会側から要請し、進捗状況を定期的にフォローアップできないでしょうか。 | 重要な項目については、執行部に対して、各常任委員会の所管事務調査等において、進捗状況や今後の方向性等を確認し、検証の場を設けております。<br>各議員の質問事項については、各議員の活動の中で、計画や施策の実施に至るよう取り組み、フォローアップします。 |

# 議会日誌

8月

- 2日 広報編集委員会
- 3日 議会改革の視察受入（佐賀県小城市）
- 17日 山口県市議会議員研修会
- 23日 議会概要報告会
- 25日 勉強会
- 28日 議会運営委員会
- 31日 9月定例議会開会  
会派代表者会議  
広報編集委員会



9月

- 4日 上下水道事業決算特別委員会
- 7日 本会議（一般質問）
- 8日 本会議（一般質問）
- 11日 本会議（一般質問）
- 12日 本会議（一般質問）  
議会運営委員会
- 14日 予算委員会（全体会）
- 15日 常任委員会・予算分科会（総務・教育民生・  
産業建設）
- 20日 一般・特別会計決算特別委員会（総務）
- 21日 一般・特別会計決算特別委員会（教育民生）
- 22日 一般・特別会計決算特別委員会（産業建設）
- 26日 予算委員会（全体会）  
議会運営委員会  
議会懇談会（教育民生委員会）
- 27日 議会改革推進協議会
- 29日 9月定例議会閉会  
広報編集委員会

10月

- 3日 総務委員会行政視察（～5日）
- 4日 議会改革の視察受入（愛知県安城市）
- 5日 教育民生委員会（勉強会）
- 12日 議会改革の視察受入（岡山県浅口市）
- 17日 広報編集委員会
- 23日 全員協議会
- 24日 議会概要報告会  
広報編集委員会
- 25日 産業建設委員会行政視察（～27日）  
教育民生委員会（所管事務調査）  
総務委員会（所管事務調査）
- 26日 議会改革の視察受入（滋賀県草津市）
- 31日 議会改革の視察受入（長崎県杵岐市）

## 12月定例議会の予定

- 11月30日 本会議（開会）
- 12月 5日 本会議（一般質問）
- 6日 本会議（一般質問）
- 7日 本会議（一般質問）
- 8日 本会議（一般質問）
- 12日 予算委員会（全体会）
- 13日 常任委員会・予算委員会分科会（総務）
- 14日 常任委員会・予算委員会分科会  
（教育民生）
- 15日 常任委員会・予算委員会分科会  
（産業建設）
- 19日 予算委員会（全体会・採決）
- 22日 本会議（閉会）

会議の開会時刻は、午前10時です。

なお、日程及び開会時刻は変更になる場合があります。  
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL (0835) 25-2182

## 編集後記（表紙の説明）

今回の表紙は10月7日にオープンした山頭火ふるさと館のテーパーカットの様子です。山頭火ふるさと館の整備にあたっては、議会も検討協議会を設置し、事業内容について執行部と協議をすすめてきました。

山頭火ふるさと館は、種田山頭火をテーマとした資料の収集保存、調査、研究、公開等を通じ山頭火の顕彰を行う全国随一の施設で、館内には、山頭火直筆の作品や生活用品、生涯年表などが展示されています。

今後は、自由律俳句の拠点として人々の交流の場の提供や情報発信を行い、もって市民の教養、文化の向上や地域の振興に寄与することが期待されます。

さて昨年の議会改選後、左記のメンバーで「ほうふ市議会だより」の編集を担当してまいりましたが、早いもので1年経ちました。次号からは、新たなメンバーが担当します。

今後とも市民の皆様に親しまれ読みやすい「市議会だより」になるように努力してまいりますのでよろしく願います。

議会広報編集委員会

◎田中健次 河杉憲二

◎石田卓成 清水力志

今津誠一 山田耕治

上田和夫

（◎委員長、○副委員長）